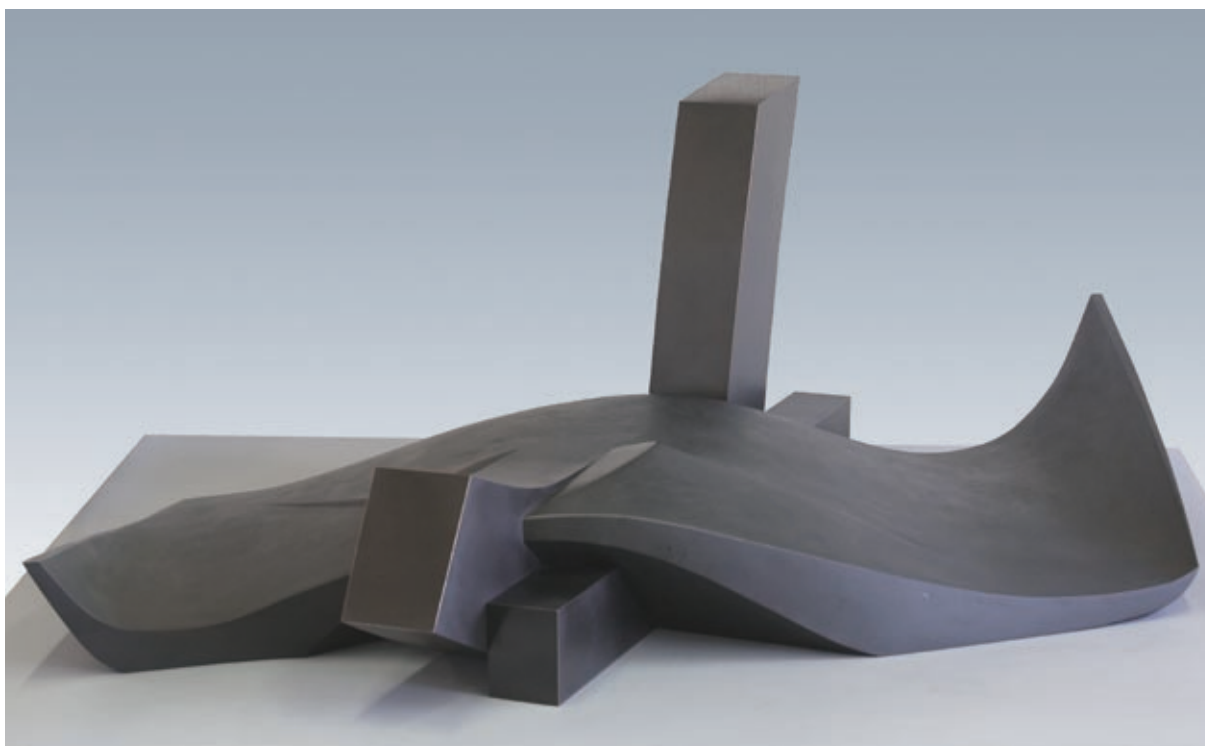




平成16年度指定 高指第105号

# 立川 善治

生年／昭和23年 指定技術名／銅器・着色



あすへのしこう いのちのかぜ

## 明日への思考 いのちの風

祖父の代から続く金属着色技術の継承者であり、木炭の焼き跡をダイナミックな斑紋とする本焼着色法や、伝統的で深みのある煮込み着色など、金属が持つ特有の素材感を引き出し、作品にマッチする色合いを生み出すセンスは、高い評価を得ている。金属造形作家としても独自の彫刻的な美の世界を確立しており、この作品は、大地から生まれる生命感を表現した芸術的な大作である。

平成15年作

素材・技法／ブロンズ、漆・ガス型鑄造

寸法／高さ65cm×幅155cm×奥行135cm

### [表彰・受賞歴]

- 昭和49年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞  
昭和55年 日本現代工芸美術展会員賞  
富山県美術展大賞  
昭和61年 日展特選  
平成8年 日展特選  
平成15年 北日本美術大賞展特別賞

### [経歴]

- 昭和44年 祖父政吉、父善太郎に師事し、金工全般技術を取得  
平成9年 日展会員  
平成12年 富山県美術連合会 常任理事  
平成14年 現代工芸美術家協会 評議員  
平成15年 富山県工芸作家連盟 常任相談役  
平成17年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定